



秋の収穫に感謝「豊祭(ほぜ)」

■10月28日に南方神社、29日に妙見神社で行われ、山下・水流太鼓踊り、東鹿籠太鼓踊り、山口棒踊りが奉納されました。(写真は山下・水流太鼓踊り・南方神社)



焼酎ファンが新酒を楽しむ

■10月28日、明治蔵で新酒まつりが開催されました。できたての新酒が楽しめるふるまい酒のほか、職員手作りの料理コーナーに多くの人たちが列を作りました。



実りの秋を祝う「農業祭」

■10月28日、JA南さつま枕崎支所で開催されました。松原のぶえ歌謡ショーや農産物の即売会などがあり、多くの人で賑わいました。



まくらぎラーメンまつり

■11月4日、駅舎前広場で開催されました。市内飲食店及び鹿児島水産高校の計5軒が出店し、多くの来場者で賑わいました。



原耕の一生を描く

～「海耕記 原耕が鯉群に翔けた夢」出版

鹿児島県立短期大学の福田忠弘教授が2012年から2017年まで南日本新聞で連載していた「海耕記 原耕が鯉群に翔けた夢」が11月24日に本として出版されました。

この本は、南日本新聞に連載された全126回の記事に加筆修正を加え、全面的に引用注をつけたことで、より詳しく当時の様子や原耕の生涯について知ることができる内容となっています。

福田教授は「原耕さんは、県外出身の私から見てもとても魅力のある人物です。枕崎の皆さんにはもちろんのこと、全国の皆さんに知ってもらいたいと思います。ぜひ、お読みください」と話していました。



100歳おめでとうございます

～今門チエさん(塩屋北町)

今門チエさんが11月1日、めでたく100歳の誕生日を迎え、同日、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

今門さんは本市で生まれ育ち、若い頃は台湾などで電話交換士の仕事をしていました。また、60歳頃には火之神保育園を設園し、80歳近くまで園長をしていました。趣味はカラオケや踊り、ガーデニングで、お花の先生もしていたそうです。

長生きの秘訣は「好き嫌いをなく何でも食べること」と話します。

これからも元気で長生きしてください。

火の神乙女太鼓爽が3年連続の優勝

～第21回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会

11月4日、第21回日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会が日置市伊集院文化会館で開催され、火の神乙女太鼓爽が3年連続、9回目の優勝を果たしました。

火の神乙女太鼓爽は、3月に福島県郡山市で開催される全国大会に県代表として出場予定で、今回は11回目の全国大会出場となります。

リーダーの武内美空さんは「県大会は、7人という少ない人数で臨み不安もありましたが、優勝し、全国に挑戦できることがうれしいです。全国大会では、笑顔で元気な演奏ができるように頑張ります」と話していました。



第64回関東枕崎会総会・望郷の集いを開催

～投稿者：関東枕崎会総務担当 西村知世さん



10月21日、東京アルカディア市ヶ谷において関東枕崎会総会が開催されました。今回は枕崎市から小泉副市長、新屋敷市議会議長、大茂商工会議所会頭にご臨席を賜りご挨拶を頂きました。

第2部では昨年台風の影響で中止となってしまった鹿児島県立短期大学教授の福田忠弘先生による念願の「海を耕した代議士・原耕」の講演が行われました。枕崎出身の方でも詳しく知らない原耕さんの話に、参加者の皆さんは大変興味深そうに聞き入っておられました。余興ではナツメグの素敵な歌声から始まり、美しい日舞、そして枕崎からは5年ぶりとなるちゃんサネの歌で会場は盛り上がりました。

故郷の味を堪能しながら旧友との語らいに親睦を深め、来年もまた元気にこの場所でお会いしましょうと約束し、閉会となりました。



ほっとホット
フォトニュース



枕崎駅で「特急 A列車で行こう」をお出迎え

～JR指宿枕崎線全線開業55周年記念イベント

10月31日は、JR指宿枕崎線が全線開業されて55周年の記念日でした。55周年を記念して、10月27日から12月28日にかけて「Go!Go!～本土最南端を目指せ! JR指宿枕崎線全線開業55周年記念イベント」が開催されています。

記念イベントの一環として、11月14日には観光列車の「特急 A列車で行こう」が枕崎駅を訪れました。駅では、市内の保育園児や小学校の児童、観光ボランティアの方々などが出迎え、火の神保育園の園児による太鼓の披露や出汁・かつおせんべいの振る舞いも行われました。



▲火の神保育園児による太鼓演奏



美しい歌声で観客を魅了

～ナツメグ 移植支援のためのチャリティコンサート

11月10日、別府小学校の体育館でべっぴん山こども園、別府小学校、別府中学校の一園二校主催によるナツメグの移植支援のためのチャリティコンサートが開催されました。

ナツメグの2人は、移植支援のための全国合唱コンクールの課題曲に選ばれたオリジナル曲「希望～ひかり～」や「ふるさと枕崎」など7曲を披露し、来場者はその美しい歌声に聴き入っていました。